

ひとが真ん中。～ one team OITA ～

ワンチームおおいた

(数字は6月補正後)

1 ひとを守る

安心・安全な医療・防災の先進都市をめざして



**新型コロナウイルス
ワクチン接種事業**

21億5,800万円

引き続き感染症の発生およびまん延の防止を図ります。

**戸次地区防災拠点
施設整備事業**

3,000万円

災害救援物資の輸送拠点と緊急避難場所の機能を併せ持つ防災拠点施設を整備します。

2 ひとを育む

妊娠・出産から子育ての先進都市をめざして
少子化対策が最優先。新たな子育て支援に取り組みます。



**大分市にこにこ
保育支援事業**

3,140万円

認可外保育施設の第2子以降の3歳未満児を対象に保育料を無償化(6年4月開始予定)するためのシステム改修を行います。

**中学生学校給食費
無償化事業**

1億7,000万円*

中学生の学校給食費を無償化(5年度3学期開始予定)し、子育て世帯を支援します。*システム改修費600万円および学校給食費収入減1億6,400万円

**子ども医療費助成事業
(6月補正分)**

400万円

子ども医療費の助成対象を高校生まで拡充(6年4月開始予定)するための準備を進めます。

**大分市奨学資金
拡充検討事業**

37万円

未来を担う若者の育成を目的に、奨学資金事業の新設に向けた調査研究を実施します。

3 ひとを支える

「支えあい」であらゆる人が輝く都市へ

**パートナーシップ宣誓制度
導入事業**

34万円

パートナーシップ宣誓制度を導入し、制度の周知・啓発を行います。



**行政評価制度
再構築事業**

102万円

限られた財源の中で効率的な行政運営をめざすため、新たな行政評価制度を構築し、歳出改革に取り組みます。

4 ひとを豊かに

機能的で持続可能な都市へ

若手起業家育成事業

2,212万円

創業に関心のある学生等の若年層をサポートする支援拠点を設置します。

**水素エネルギー導入
推進事業**

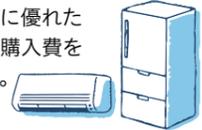
916万円

燃料電池自動車および家庭用・業務用燃料電池の購入費等を助成します。

**省エネ家電購入
促進事業**

9,500万円

省エネ性能に優れた家電製品の購入費を助成します。



**スマートサポートステーション導入駅
人員配置事業**

500万円

7月から導入された5駅に案内等を行う人員を配置し、利用者の不安を解消します。

5 ひとを元気に

世界に開かれた芸術・文化・スポーツ都市へ

アーバンフェスタ開催事業

200万円

身近で楽しめるアーバンスポーツのイベントを開催し、スポーツの新たな魅力を創出します。



**駄原総合運動公園テニスコート
改修事業**

2億250万円

6年開催の全国高校総体に向けて施設整備を実施します。

**おおいた物産・食・観光
魅力発信事業**

4,104万円

大都市圏での観光物産展や「たのうらら」と既存の道の駅との連携イベント等を実施します。

その他 物価高騰対策関連

事業者支援

4億8,650万円

物価高騰の影響を受けた社会福祉施設や認定農業者、畜産経営者、漁業者、交通事業者等を支援します。

**プレミアム付商品券
発行事業**

13億円

個人消費および地域経済の活性化を図るため、プレミアム率30%の商品券を販売します。

財政課 ☎537-5607

5年度の予算が決まりました

補正予算の編成にあたって

最優先課題である少子化対策をはじめ、地域経済の振興、防災対策などにも十分配慮し、ひとを真ん中に置いた5つのまちづくりを進める施策へ重点的に予算配分をいたしました。

一つ一つの課題に向き合い、最善な道を選択し、先進的に果敢に取り組んでいくことで、県都である本市がますます自信にあふれ誇らしいまちになると考えており、そのことが大分だけでなく、日本全体を明るくすることに繋がると確信しております。

そのためにも、市民の皆様と力を合わせ「one team OITA(ワンチームおおいた)」となって全力で取り組みを進めてまいります。



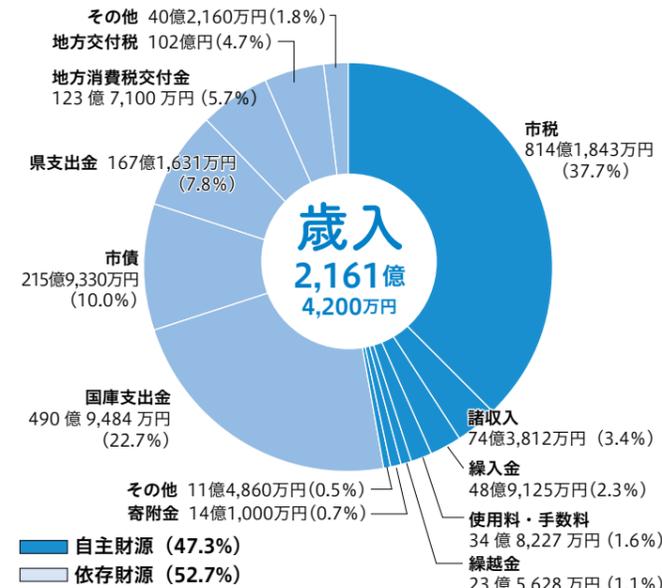
大分市長 足立信也

6月26日から開かれた第2回大分市議会定例会で5年度の予算が決まりました。

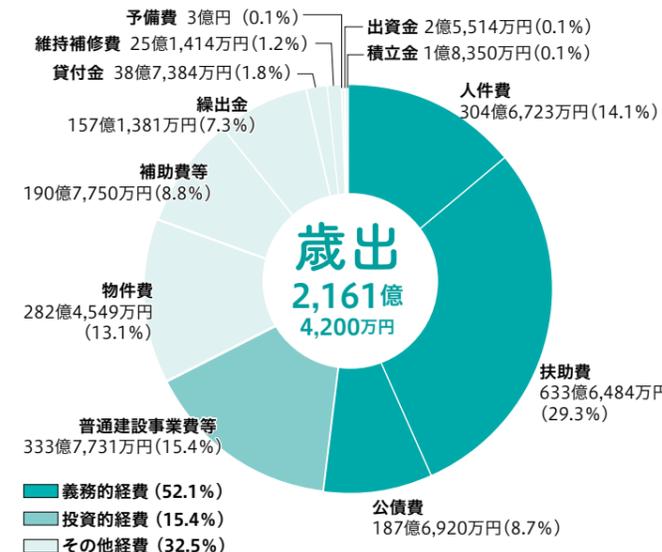
これで、現計予算と合わせた一般会計予算は2,161億4,200万円、これに特別会計や水道事業会計などを加えた予算総額は3,681億3,600万円となったところです。

今回は、その概要と主な事業を紹介します。(数字は概数)

一般会計 歳入



一般会計 歳出



一般会計	市民一人当たり
2,161億4,200万円	45万4,737円

会計別予算額	
一般会計	2,161億4,200万円
特別会計	1,022億600万円
国民健康保険	504億5,500万円
介護保険	431億7,500万円
後期高齢者医療	72億500万円
公設地方卸売市場	3億7,400万円
その他	9億9,700万円
水道事業会計	193億6,600万円
公共下水道事業会計	304億2,200万円
予算総額	3,681億3,600万円

目的別分類	
民生費	888億1,470万円
総務費	248億5,557万円
土木費	219億8,325万円
教育費	214億5,279万円
公債費	187億6,920万円
衛生費	181億9,616万円
商工費	116億4,954万円
消防費	58億4,306万円
農林水産業費	31億754万円
議会費	9億2,121万円
予備費	3億円
労働費	2億2,598万円
災害復旧費	2,300万円

